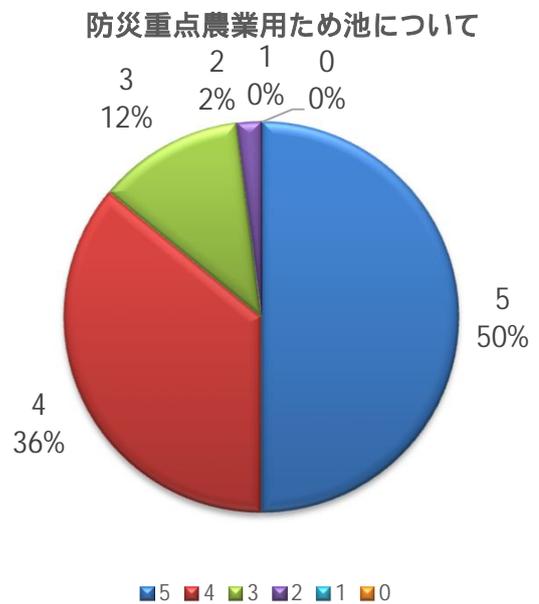
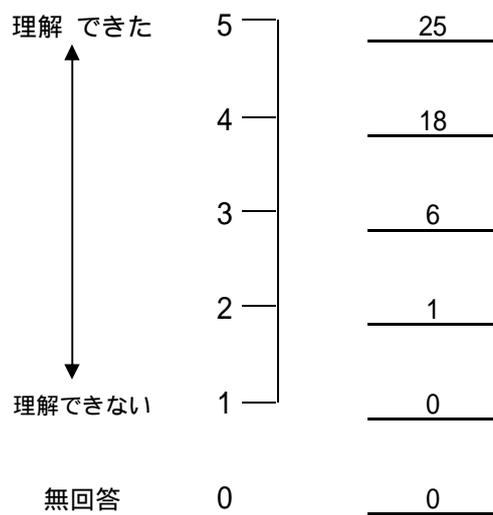


令和4年度 ため池サポートセンター技術研修会 アンケート結果

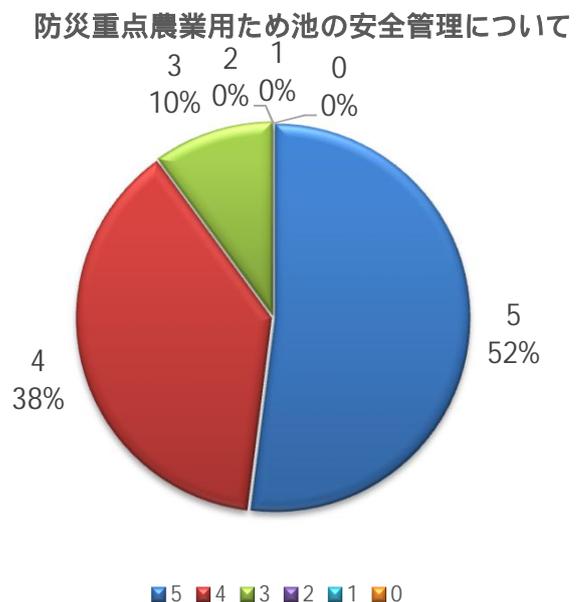
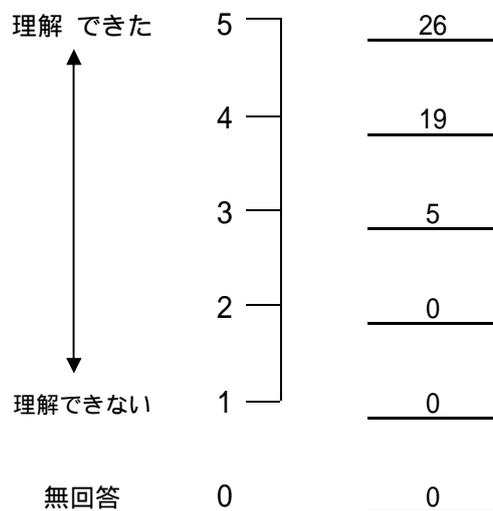
令和4年11月1日

回答率 50 / 55 = 90.9%

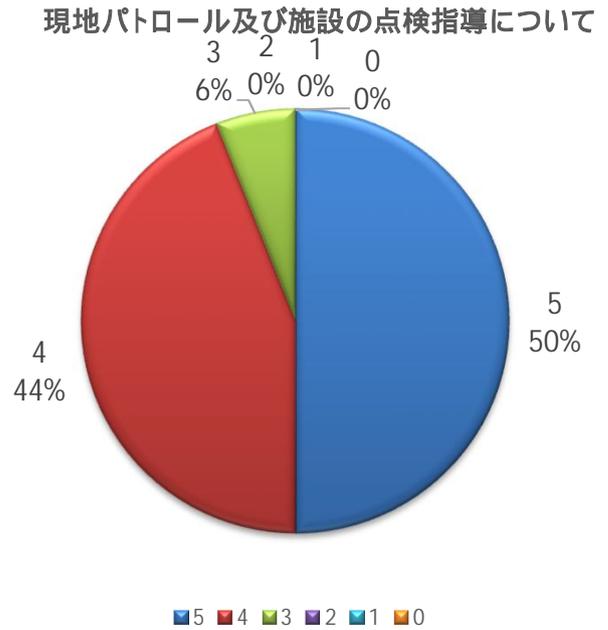
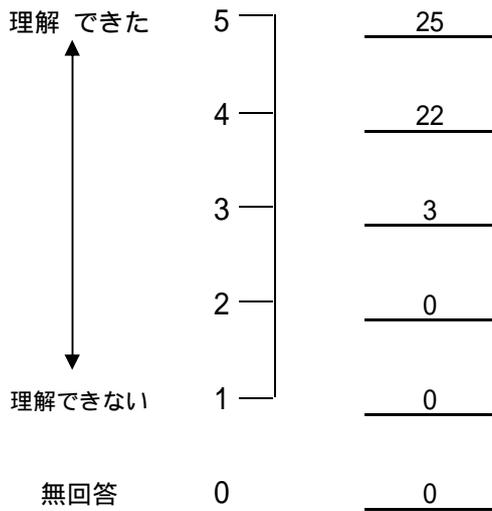
1 県内の防災重点農業用ため池について



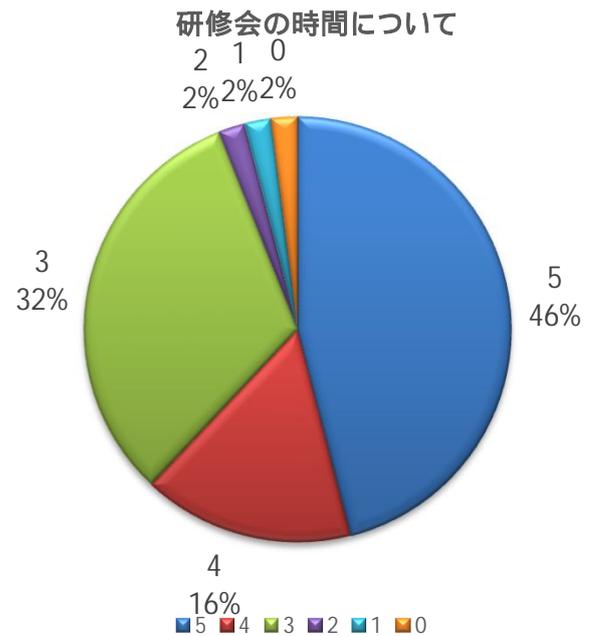
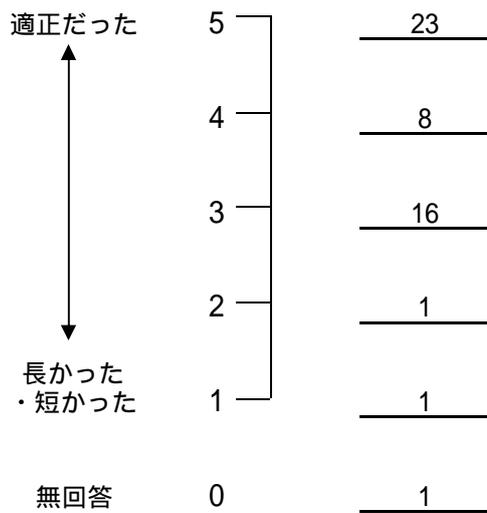
2 防災重点農業用ため池の安全管理について



3 防災重点農業用ため池の現地パトロール及び施設の点検指導について



4 研修会の時間について



5 全体を通して感想

- ・非常にわかりやすい説明でした。写真や図が多く使われていた点がよかったと思います。
- ・点検・管理についてもう少し詳しく説明されてもよかったのではないかと思います。漏水の判断は特に難しいのでは…。
- ・資料の重要部分に赤下線がひいてあったのでわかりやすい。保存版にできる。ありがたいです。
- ・管理者(点検者)の出席が少ないと思われるので、研修会の会場を地域ごと等検討する必要があるのでは…。
- ・ため池についての説明は良かったと思います。今後は実際の事故事例についてくわしく教えてほしいと思います。失敗事例は大変勉強になります。より気をつけると思います。
- ・(2)、(3)は内容が近かったようで、少し考える余地がある。
- ・資料がていねいで解りやすかった。
- ・初めての研修会とのこと。設営に感謝します。
- ・ため池に関する点検意識、防災意識が高まった。点検目的以外にも近くを通った際には随時点検を実施しようと思った。
- ・Power Pointを用いて、説明はわかりやすかった。
- ・低水位管理など、工夫してため池を管理する方法を知ることができました。全体的に聴きやすい音量でよくわかりました。
- ・大変勉強になりました。資料の字が大きいものが多く分かりやすかったです。
- ・基本的な事項が説明されており、常時ため池を管理している人達にとっては良いと思う。参考にチェックシート等をつけてもらえば、尚良かったと思う。
- ・ため池サポートセンターの業務についてとてもよくわかりました。
- ・資料の内容がわかりやすく、説明が頭に入りやすかった。ため池についての知識が浅かったが基礎から説明してくれたのでわかりやすかった。

6 来年度の研修内容への意見・要望

- ・点検・管理・漏水の判断等を長めをお願いします。
- ・水利組合等、ため池の利用者の研修参加が少なかったと思います。行政の参加者も大事ですが、実際の利用者(管理者)にもっと参加をつのるべきかと思いました。現実、管理して利用しているのは行政の方ではないのですから。
- ・ため池の基本的構造について、初任者向けの内容があってもよい。特に人事異動により新たに担当になった者向けでお願いしたい。
- ・危機管理を高める方法として、具体的な被災事例や管理者の瑕疵が指摘された事例を詳しく説明してはどうでしょうか。
- ・Web(YouTube)でも開催してもらいたい。
- ・年度の早い時期に開催してほしい。実地研修もあると良い。
- ・地元が管理するために必要なチェック表等を配布した方がよいのではないか。
- ・今後は全県対象の研修会に加えて(市町村の事情にもよりますが)、各市町村単位での研修会の開催を支援していただければと思います。各管理者と市町村行政との連携が必ずしも十分でないと感じております。
- ・損傷事例の外に復旧方法や復旧事例、補助事業等の工事や防災、営繕をとりいれてほしい。
- ・耐震、豪雨の調査の詳細について、研修を実施してもらいたい。
- ・現地パトロールで確認された漏水や損傷について、サポートセンターからの助言や技術指導により対策工事が実施された事例(事業名や工法など)を紹介してほしい。
- ・簡易補修の方法など、事例を紹介してほしい。
- ・防災重点ため池に指定されている団体(地元管理者)が研修に参加されるような方法を検討され(197全の方)、その地域が抱えている問題点について研修できれば。ため池リストー一覧表(ハザードマップ・豪雨対策調査)の添付をお願いいたします。
- ・地元の方にも可能なため池の管理方法等(多面の活動として)

7 まとめ

アンケート結果から、次年度以降の研修会について以下のことを検討する。

1) 研修内容について

研修内容1)～3)までについて、おおむね90%（5段階評価の4以上）の人が理解できたとの回答であった。

2) 研修時間について

研修時間について、90%以上の人が高評価から普通との回答であった。

3) 全体を通しての感想

資料の出来や、PowerPointを使用した説明等、高い評価であった。また、点検管理の重要性や防災意識の向上が図られたとの意見があった。

4) 来年度の研修内容について

点検・管理時の漏水の判断及び、具体的な事故事例、損傷箇所の復旧工法や事例紹介等を実地研修の実施、耐震・豪雨調査の詳細についての研修を取り入れていただきたいとの意見があった。

また、水利組合等の実際の管理者の出席が少なかった。全県対象の研修会、市町村単位での研修会開催を支援してほしいとの意見もあった。